

## 令和5年度 事業報告

### 概 要

令和5年度も、新型コロナウイルスが日本中に拡散し、瀬戸内市においても感染者が日を追うごとに増えていきましたが、コロナワクチン接種が普及し、効を奏したのか減少が見られ、国もコロナ感染症を5月8日から「5類感染症」に移行しましたが、1医療機関当たりの感染者数は一時増加傾向にありましたが、春先より減少傾向にあります。しかし、まだまだ気が抜けず、終息の目途は見えていません。

また、季節外れのインフルエンザが例年より早期から流行し、感染者が増加傾向にあったため、感染防止の取り組み及び自己管理の呼び掛けをしてきました。

国の動向は、少子高齢化が年々進み、人口減少の一途を辿っています。瀬戸内市においても同様に、生産年齢層の減少と、高齢層が年々増加傾向にあります。

この状況を受けて、瀬戸内市シルバー人材センターでは、高齢者が長年培ってきた経験や知識・技能を生かしながら、地域でいきいきと活躍し、日常生活に密着した就業などで、生きがいの充実と将来にわたり活躍し続ける生涯現役社会の実現に向け、第3次中期活動計画に基づき、目標達成に向けて努力してまいりました。

しかしながら、会員の就業機会拡大や会員確保の充実強化を図るなど努力してきましたが、会員は多少増加したものの、目標達成には至りませんでした。

事業実績では、一般及び企業からの発注が昨年に引き続き減少し、公共は多少増加したものの、屋内作業としての農園作業も減少した結果、契約件数は前年に対して幾らか回復したものの対前年比で減少、また、この結果を受けて契約金額も公共は幾らか増加しましたが、企業からの契約金額が減少し、前年に対して減少しました。

また、会員数は、家庭の都合、高齢会員の健康上、御不幸等による退会に対して、新規入会会員が市広報紙へのチラシの掲載、会員の口コミによる勧誘等が功を奏し、3名の増員にはなりましたが、目標達成には至りませんでした。

今後とも、地域社会へ貢献するセンターとして更なる発展のため、瀬戸内市及び関係機関等のご理解と支援を得ながら、基本理念である「自主・自立・共働・共助」に基づき、事務局、役員、会員が一丸となりセンターの充実と安定的な事業運営に取り組んでまいります。

以下、事業の実施状況と事業実績の概要を報告します。

## 1. 会員の状況

### (1) 会員数

男性 107 名      女性 65 名      計 172 名

### (2) 事業所別会員数

|       | 男性  | 女性 | 計   | 構成比(%) |
|-------|-----|----|-----|--------|
| 呂久事業所 | 55  | 36 | 91  | 52.9   |
| 長船事業所 | 32  | 7  | 39  | 22.7   |
| 牛窓事業所 | 20  | 22 | 42  | 24.4   |
| 合 計   | 107 | 65 | 172 | 100    |

### (3) 会員の年齢構成

|         | 男性  | 女性 | 計   | 構成比(%) |
|---------|-----|----|-----|--------|
| 60歳～64歳 | 1   | 1  | 2   | 1.2    |
| 65歳～69歳 | 22  | 19 | 41  | 23.8   |
| 70歳～74歳 | 37  | 23 | 60  | 34.9   |
| 75歳～79歳 | 32  | 14 | 46  | 26.7   |
| 80歳～84歳 | 15  | 8  | 23  | 13.4   |
| 85歳以上   | 0   | 0  | 0   | 0      |
| 合 計     | 107 | 65 | 172 | 100    |

### (4) 会員の平均年齢

男性 73.8 歳      女性 72.9 歳      全体 73.4 歳

### (5) 会員の移動状況

|         | 男性(人) | 女性(人) | 計(人) |
|---------|-------|-------|------|
| 年度当初会員数 | 107   | 62    | 169  |
| 令和5年度   | 中途入会  | 8     | 22   |
|         | 中途退会  | 5     | 19   |
|         | 差引増減  | 0     | 3    |
| 年度末会員数  | 107   | 65    | 172  |

## 2. 普及啓発活動について

10月の普及啓発促進月間は、3事業所の会員25名、事務局2名が公共施設中心に樹木剪定や草刈りのボランティア活動を実施しました。

また、公共施設11箇所へのチラシを配布し、シルバー事業の理念や事業活動について、PR活動を展開しました。

### 3. 就業機会の開拓と拡大

「皆で開拓、皆で就業」を基に、就業機会の拡大に努めてきましたが、企業、公共への就業機会の拡大は3件にとどまりました。

#### (1) 事業実績の総括

| 区 分         | 令和5年度      | 令和4年度      | 前年対比(%) |
|-------------|------------|------------|---------|
| 受 注 件 数     | 2,003      | 2,054      | 97.5    |
| 就 業 実 人 員   | 147        | 139        | 105.8   |
| 就 業 延 日 人 員 | 15,177     | 14,934     | 101.6   |
| 契 約 金 額     | 78,231,306 | 80,582,792 | 97.1    |
| 就 業 率       | 85.4       | 82.2       | 103.9   |

### 4. 安全・適正就業の推進

(1) 安全パトロール事業では、今年度は県シルバー人材センター安全・適正就業委員会のパトロール指導があり、連合会指導員と共にパトロールを行い、指導を受けました。

また、センター安全委員による、安全パトロールを6回実施し、改善点の拾い出しを行い、安全就業に取り組みました。

(2) 安全就業の徹底として、事故を未然に防ぐために取り組みましたが、傷害3件、賠償5件の事故が発生しました。今後も引き続き安全パトロール、講習会を実施し、事故減少に向けて取り組んでいきます。

#### 事故発生状況

| 事業所名 | 発生 年月日      | 事故状況                 | 起因物 |
|------|-------------|----------------------|-----|
| 邑 久  | R 5. 6. 30  | 草刈り作業後、片付け中蜂刺され      | 蜂   |
| 邑 久  | R 5. 7. 3   | 草刈り作業中、蜂刺され          | 蜂   |
| 邑 久  | R 5. 7. 4   | 草刈り作業時、飛び石により車ガラス破損  | 草刈機 |
| 長 船  | R 5. 7. 11  | 草刈り作業中、蜂刺され          | 蜂   |
| 長 船  | R 5. 9. 6   | 草刈り作業時、飛び石により隣家ガラス破損 | 草刈機 |
| 長 船  | R 5. 9. 30  | 草刈り作業時、個人電話線切断       | 草刈機 |
| 牛 窓  | R 5. 10. 5  | 草刈り作業時、飛び石により車ガラス破損  | 草刈機 |
| 牛 窓  | R 5. 10. 10 | 草刈り作業時、飛び石により隣家ガラス破損 | 草刈機 |

(3) 今年度は、センターから家への往復途上、就業移動中の交通事故は発生していません。

しかし、いつ加害者、被害者になる可能性もありますので、交通安全意識の高揚のため、瀬戸内警察署交通課職員と瀬戸内交通安全協会シルバーセーフティサポーターの2名の指導員をお迎えし、3事業所、全会員を対象に「交通安全講習会」を10月に開催しました。参加会員は、3事業所合わせて26名でした。

参加者は、熱心に講義を受講し、交通ルールのチェックテストにも取り組、有意義な講習会ができました。

(4)今年度も、例年と同様の「賠償事故」が数件就業中に発生しました。  
また、作業中の蜂刺されによる「傷害事故」が例年より多く発生しました。

会員さんへの注意喚起、作業中の意識改革を兼ねて、「安全就業推進大会」を「交通安全講習会」と併せて開催しました。

参加会員は3事業所併せて26名で、センターの事故発生状況、県内拠点センター及び全シ協集計の事故発生状況を説明し、注意事項等事故のない安全就業に向けての取り組みを呼び掛けました。

## 5. 一般労働者派遣事業（シルバー派遣）の推進

今年度は、当初4事業所へ17名の派遣体制で実施しましたが、派遣会員の都合及び1事業所との派遣契約の成立により、派遣先との契約を遂行するため、5人を増員、22人体制で実施となりました。

今後も、新たな派遣事業の拡大に向けて取り組んでまいります。

| 派 遣 先           | 概 要       | 派遣人数 |
|-----------------|-----------|------|
| 瀬戸内記念病院         | 宿直業務      | 7    |
| (株)ムレコミュニケーションズ | ダンボール加工作業 | 8    |
| 市長船クリーンセンター     | 不燃物処理業務   | 5    |
| 社会福祉法人 誠和       | 介護助手業務    | 1    |
| (株)ナガラ岡山工場      | プレハブの掃除   | 1    |
| 計               |           | 22   |

## 6. 生活支援事業（ちょいてご）の拡大

生活支援事業（ちょいてご）の実施状況は、発注者9人で、依頼件数は467件となりました。依頼件数の中では朝のゴミ出し件数が多く、次に代行業務（薬の受け取り、買い物）が上位を占めています。

さらに、日常生活の中でちょっとした困りごとの相談に対応するために告知活動推進を実施していきます。

### 実績

|      | 邑 久 | 長 船 | 牛 窓 | 計   |
|------|-----|-----|-----|-----|
| 発注者  | 0   | 3   | 6   | 9   |
| 受注件数 | 0   | 189 | 278 | 467 |

# 正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月 31日まで

(単位:円)

| 科目           | 当年度        | 前年度        | 増減         |
|--------------|------------|------------|------------|
| I 一般正味財産増減の部 |            |            |            |
| 1. 経常増減の部    |            |            |            |
| (1) 経常収益     |            |            |            |
| 受託事業収益       | 78,231,306 | 80,582,792 | △2,351,486 |
| 受取配分金        | 59,496,904 | 62,244,003 | △2,747,099 |
| 受取材料費等       | 10,043,841 | 10,239,828 | △195,987   |
| 受取事務費        | 8,690,561  | 8,098,961  | 591,600    |
| 労働者派遣事業等受託収益 | 1,070,565  | 893,737    | 176,828    |
| 労働者派遣事業等受託収益 | 1,070,565  | 893,737    | 176,828    |
| 受取会費         | 172,000    | 170,000    | 2,000      |
| 正会員受取会費      | 172,000    | 170,000    | 2,000      |
| 受取補助金等       | 18,440,513 | 16,678,000 | 1,762,513  |
| 受取連合交付金      | 7,999,000  | 8,139,000  | △140,000   |
| 受取市(区)町村補助金  | 10,441,513 | 8,539,000  | 1,902,513  |
| 雑収益          | 519,896    | 927,657    | △407,761   |
| 受取利息         | 194        | 183        | 11         |
| 雑収益          | 519,702    | 927,474    | △407,772   |
| 経常収益計        | 98,434,280 | 99,252,186 | △817,906   |
| (2) 経常費用     |            |            |            |
| 事業費          | 94,954,769 | 96,530,714 | △1,575,945 |
| 支払配分金        | 59,496,904 | 62,244,003 | △2,747,099 |
| 支払材料費等       | 6,822,644  | 6,981,909  | △159,265   |
| 役員報酬         | 432,000    | 432,000    | 0          |
| 給与手当         | 4,572,348  | 4,316,435  | 255,913    |
| 臨時雇賃金        | 3,464,629  | 3,169,395  | 295,234    |
| 法定福利費        | 1,790,956  | 1,838,748  | △47,792    |
| 退職給付費用       | 129,600    | 129,600    | 0          |
| 会議費          | 33,712     | 39,915     | △6,203     |
| 福利厚生費        | 0          | 0          | 0          |
| 役員旅費交通費      | 1,261,000  | 1,529,000  | △268,000   |
| 旅費交通費        | 281,145    | 220,320    | 60,825     |
| 通信運搬費        | 723,680    | 710,888    | 12,792     |
| 減価償却費        | 1,248,898  | 1,435,923  | △187,025   |
| 什器備品費        | 542,042    | 209,360    | 332,682    |
| 消耗品費         | 230,401    | 121,088    | 109,313    |
| 修繕費          | 681,056    | 989,974    | △308,918   |
| 印刷製本費        | 196,020    | 116,457    | 79,563     |
| 光熱水料費        | 928,143    | 1,140,267  | △212,124   |
| 賃借料          | 2,847,004  | 2,790,446  | 56,558     |

| 科目              | 当年度        | 前年度        | 増減         |
|-----------------|------------|------------|------------|
| 保険料             | 1,249,892  | 1,208,882  | 41,010     |
| 諸謝金             | 4,463,900  | 4,543,089  | △79,189    |
| 租税公課            | 1,482,000  | 744,100    | 737,900    |
| 委託費             | 1,373,248  | 1,353,366  | 19,882     |
| 支払手数料           | 563,528    | 255,246    | 308,282    |
| 貸倒損失            | 2,530      | 9,640      | △7,110     |
| 雑費              | 137,489    | 663        | 136,826    |
| 管理費             | 2,355,024  | 2,360,065  | △5,041     |
| 役員報酬            | 48,000     | 48,000     | 0          |
| 給与手当            | 879,569    | 864,265    | 15,304     |
| 法定福利費           | 145,871    | 151,802    | △5,931     |
| 退職給付費用          | 14,400     | 14,400     | 0          |
| 会議費             | 3,596      | 5,423      | △1,827     |
| 役員旅費交通費         | 116,000    | 122,000    | △6,000     |
| 通信運搬費           | 43,610     | 37,107     | 6,503      |
| 消耗品費            | 20,656     | 30,872     | △10,216    |
| 印刷製本費           | 18,480     | 35,480     | △17,000    |
| 光熱水料費           | 22,999     | 29,306     | △6,307     |
| 賃借料             | 303,036    | 295,587    | 7,449      |
| 支払負担金           | 240,000    | 240,000    | 0          |
| 委託費             | 470,907    | 470,523    | 384        |
| 支払手数料           | 4,400      | 1,800      | 2,600      |
| 雑費              | 23,500     | 13,500     | 10,000     |
| 経常費用計           | 97,309,793 | 98,890,779 | △1,580,986 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | 1,124,487  | 361,407    | 763,080    |
| 評価損益等計          | 0          | 0          | 0          |
| 当期経常増減額         | 1,124,487  | 361,407    | 763,080    |
| 2. 経常外増減の部      |            |            |            |
| (1) 経常外収益       |            |            |            |
| 経常外収益計          | 0          | 0          | 0          |
| (2) 経常外費用       |            |            |            |
| 固定資産売却損         | 0          | 0          | 0          |
| 車両運搬具売却損        | 0          | 0          | 0          |
| 固定資産除却損         | 0          | 0          | 0          |
| 車両運搬具除却損        | 0          | 0          | 0          |
| 経常外費用計          | 0          | 0          | 0          |
| 当期経常外増減額        | 0          | 0          | 0          |
| 当期一般正味財産増減額     | 1,124,487  | 361,407    | 763,080    |
| 一般正味財産期首残高      | 24,054,737 | 23,693,330 | 361,407    |
| 一般正味財産期末残高      | 25,179,224 | 24,054,737 | 1,124,487  |
| II 指定正味財産増減の部   |            |            |            |
| 当期指定正味財産増減額     | 0          | 0          | 0          |
| 指定正味財産期首残高      | 0          | 0          | 0          |
| 指定正味財産期末残高      | 0          | 0          | 0          |
| III 正味財産期末残高    | 25,179,224 | 24,054,737 | 1,124,487  |

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

#### (2) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

| 科 目        | 前期末残高      | 当期増加額     | 当期減少額   | 当期末残高      |
|------------|------------|-----------|---------|------------|
| 基本財産       | 0          | 1,347,500 | 375,054 | 972,446    |
| 小 計        | 0          | 1,347,500 | 375,054 | 972,446    |
| 特定資産       |            |           |         |            |
| 資産取得資金積立資産 | 13,612,781 | 1,248,898 |         | 14,861,679 |
| 小 計        | 13,612,781 | 1,248,898 | 0       | 14,861,679 |
| 合 計        | 13,612,781 | 2,596,398 | 375,054 | 15,834,125 |

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

| 科 目        | 当期末残高      | (うち指定正味財 | (うち一般正味財     | (うち負債額に |
|------------|------------|----------|--------------|---------|
|            |            | 産からの充当額) | 産からの充当額)     | 対応する額)  |
| 基本財産       | 972,446    | 0        | 972,446      | 0       |
| 小 計        | 972,446    | (0)      | (972,446)    | 0       |
| 特定資産       |            |          |              |         |
| 資産取得資金積立資産 | 14,861,679 | (0)      | (14,861,679) |         |
| 小 計        | 14,861,679 | (0)      | (14,861,679) | (0)     |
| 合 計        | 15,834,125 | (0)      | (15,834,125) | (0)     |

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

| 科 目       | 件 数 | 取得価額       | 減価償却累計額    | 当期末残高     |
|-----------|-----|------------|------------|-----------|
| 建 物       | 1   | 1,347,500  | 375,054    | 972,446   |
| 車 輛 運 搬 具 | 15  | 11,702,030 | 11,702,015 | 15        |
| 什 器 備 品   | 9   | 2,817,285  | 2,784,610  | 32,675    |
| 合 計       | 24  | 15,866,815 | 14,861,679 | 1,005,136 |

(注) 上記の車輛運搬具の内、引き継いだものの内訳

|               |         |   |
|---------------|---------|---|
| 取 得 額         | 460,000 | 円 |
| 減 価 償 却 累 計 額 | 459,999 | 円 |
| 当 期 末 残 高     | 1       | 円 |

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

| 補助金等の名称 | 交付者  | 前期末残高 | 当期増加額      | 当期減少額      | 当期末残高 | 貸借対照表上の記載区分 |
|---------|------|-------|------------|------------|-------|-------------|
| 補助金     |      |       |            |            |       |             |
| 運営補助金   | 連 合  | 0     | 7,999,000  | 7,999,000  | 0     |             |
| 運営補助金   | 瀬戸内市 | 0     | 10,441,513 | 10,441,513 | 0     |             |
| 合 計     |      | 0     | 18,440,513 | 18,440,513 | 0     |             |



# 貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

(単位:円)

| 科 目               | 当 年 度      | 前 年 度      | 増 減       |
|-------------------|------------|------------|-----------|
| <b>I 資産の部</b>     |            |            |           |
| 1. 流動資産           |            |            |           |
| 現金預金              | 11,677,138 | 9,776,826  | 1,900,312 |
| 未収金               | 7,396,096  | 7,470,381  | △74,285   |
| 流動資産合計            | 19,073,234 | 17,247,207 | 1,826,027 |
| 2. 固定資産           |            |            |           |
| (1)基本財産           |            |            |           |
| 建物                | 972,446    | 0          | 972,446   |
| 基本財産計             | 972,446    | 0          | 972,446   |
| (2)特定資産           |            |            |           |
| 資産取得資金積立資産        | 14,861,679 | 13,612,781 | 1,248,898 |
| 特定資産合計            | 14,861,679 | 13,612,781 | 1,248,898 |
| (3)その他の固定資産       |            |            |           |
| 車輛運搬具             | 15         | 775,859    | △775,844  |
| 什器備品              | 32,675     | 130,675    | △98,000   |
| 預託金               | 116,870    | 116,870    | 0         |
| その他の固定資産合計        | 149,560    | 1,023,404  | △873,844  |
| 固定資産合計            | 15,983,685 | 14,636,185 | 1,347,500 |
| 資産合計              | 35,056,919 | 31,883,392 | 3,173,527 |
| <b>II 負債の部</b>    |            |            |           |
| 1. 流動負債           |            |            |           |
| 未払金               | 9,134,553  | 6,994,667  | 2,139,886 |
| 前受金               | 510,447    | 752,600    | △242,153  |
| 預り金               | 232,695    | 81,388     | 151,307   |
| 流動負債合計            | 9,877,695  | 7,828,655  | 2,049,040 |
| 2. 固定負債           |            |            |           |
| 固定負債合計            |            |            | 0         |
| 負債合計              | 9,877,695  | 7,828,655  | 2,049,040 |
| <b>III 正味財産の部</b> |            |            |           |
| 1. 指定正味財産         | 0          | 0          | 0         |
| (うち基本財産への充当額)     | 0          | 0          | 0         |
| (うち特定資産への充当額)     | 0          | 0          | 0         |
| 2. 一般正味財産         | 25,179,224 | 24,054,737 | 1,124,487 |
| (うち基本財産への充当額)     |            |            | 0         |
| (うち特定資産への充当額)     | 14,861,679 | 13,612,781 | 1,248,898 |
| 正味財産合計            | 25,179,224 | 24,054,737 | 1,124,487 |
| 負債及び正味財産合計        | 35,056,919 | 31,883,392 | 3,173,527 |

**財 産 目 録**  
令和6年3月31日現在

(単位:円)

| 貸借対照表科目       |                | 場所・物量等                | 使用目的等                               | 金額                |
|---------------|----------------|-----------------------|-------------------------------------|-------------------|
| <b>(流動資産)</b> |                |                       |                                     |                   |
|               | 現金             | 手元保管                  | 運転資金として                             | 0                 |
|               | 預金             | 普通預金中国銀行呂久支店          | 運転資金として                             | 8,667,888         |
|               |                | 普通預金中国銀行呂久支店<br>(決済用) | 運転資金として                             | 0                 |
|               |                | 普通預金備前信用金庫呂久支店        | 運転資金として                             | 1,132,584         |
|               |                | 普通預金ゆうちょ銀行            | 運転資金として                             | 1,383,697         |
|               |                | ゆうちょ銀行振込口座            |                                     | 492,969           |
|               | 未収金            | 瀬戸内市 他90件             | 契約金額                                | 6,325,418         |
| 派遣収益          |                |                       | 1,070,565                           |                   |
| その他           |                |                       | 113                                 |                   |
| <b>流動資産合計</b> |                |                       | <b>19,073,234</b>                   |                   |
| <b>(固定資産)</b> |                |                       |                                     |                   |
| 基本財産          | 建物             | ユニットハウス               | 公益目的保有財産であり、<br>シルバー人材センター事業に使用している | 972,446           |
| 特定資産          | 資産取得資金<br>積立資産 | 普通預金中国銀行呂久支店          | 資産取得資金として管理されている預金                  | 14,861,679        |
| その他の<br>固定資産  | 車輛運搬具          | 軽トラック 12台             | 公益目的保有財産であり、<br>シルバー人材センター事業に使用している | 12                |
|               |                | 軽四バン 3台               | 公益目的保有財産であり、<br>シルバー人材センター事業に使用している | 3                 |
|               | 什器備品           | エアコン 2台               | 公益目的保有財産であり、<br>シルバー人材センター事業に使用している | 2                 |
|               |                | 冷蔵庫 1台                | 公益目的保有財産であり、<br>シルバー人材センター事業に使用している | 1                 |
|               |                | パソコン 1台               | うち公益目的保有財産として<br>使用する財産88%          | 1                 |
|               |                |                       | うち管理目的として<br>使用する財産12%              | 0                 |
|               |                | ハンマーナイフ 4台            | 公益目的保有財産であり、<br>シルバー人材センター事業に使用している | 32,670            |
|               |                | 物置一式                  | 公益目的保有財産であり、<br>シルバー人材センター事業に使用している | 1                 |
|               | 預託金            | 自動車リサイクル料金            | 公益目的財産であり、<br>シルバー人材センター事業に使用している   | 116,870           |
|               | <b>固定資産合計</b>  |                       |                                     | <b>15,983,685</b> |
| <b>資産合計</b>   |                |                       | <b>35,056,919</b>                   |                   |
| <b>(流動負債)</b> |                |                       |                                     |                   |
|               | 未払金            | 支払配分金等                | シルバー人材センター事業に供する<br>配分金、材料費の未払い金額等  | 9,134,553         |
|               | 預り金            | 職員源泉税等                | 職員からの源泉所得税、社会保険料、<br>雇用保険料預り金       | 232,695           |
|               | 前受金            | 個人の前受金                |                                     | 510,447           |
| <b>流動負債合計</b> |                |                       | <b>9,877,695</b>                    |                   |
| <b>(固定負債)</b> |                |                       |                                     |                   |
| <b>固定負債合計</b> |                |                       | <b>0</b>                            |                   |
| <b>負債合計</b>   |                |                       | <b>9,877,695</b>                    |                   |
| <b>正味財産</b>   |                |                       | <b>25,179,224</b>                   |                   |

## 令和6年度 事業計画

### 基本方針

令和5年度は、新型コロナウイルスも、ワクチン接種の普及により、感染者が幾許か減少傾向になり、新型コロナの分類も令和5年5月8日から「5類感染症」に移行し、法律に基づき行政が様々な要請・関与をする仕組みから、個人の選択を尊重し、国民の自主的な取り組みを基本にした対応へと変化しました。

しかし、感染者は後を絶たずまだまだ終息の目途は立っておらず、気の抜けない状況にあります。

また、令和5年度から、季節外れのインフルエンザが例年より早期から流行し、感染者が増加しているため、職員、会員が日々元気に生活が送れ、就業できるように、併せて感染防止の注意喚起を呼び掛けてまいります。

我が国の動向は、少子高齢化により、生産年齢人口（15～64歳）は年々減少し、元気で就労意欲があり、豊富な経験と知識を持つ65歳以上の高年齢者人口は、年々増加の一步を辿っています。

国の政策である「働き方改革」による「生涯現役社会」の実現に向けて、定年年齢65歳までの引き上げ義務化の導入、これに続き70歳までの定年年齢延長が努力義務化され、また定年制の廃止、生涯雇用などの国の指導、それに伴い年金の支給年齢の引き上げなどにより、経済上、生きがい、健康面など様々な理由に繋がり、高年齢者の就業意欲は高くなっています。

このような現況により、いきいきと活躍する場の受け皿として、シルバー人材センターへの期待は今後益々大きくなっていきます。

瀬戸内市シルバー人材センターは、高齢者が長年培ってきた経験や知識・技能を生かしながら、地域でいきいきと活躍し日常生活に密着した就業などで、生きがいの充実と将来にわたり活躍し続けることのできる社会の実現に向け、市民に親しまれ、信頼され、再度ご指名されるシルバーであるよう、より一層努力することが重要となっています。

そのため、当センターとしては、更なる地域社会の担い手として事務局、役員、会員それぞれが社会の現状に目を向け、協力し、知恵を出し合い、近年増加しつつある会員の退会者の抑制、滞りがちになっている新入会員の確保、就業機会拡大等の充実強化を図るなど、事業運営に努めてまいります。

今年度は、国の政策である「フリーランス新法」が令和5年12月に公布され、令和6年秋頃施行予定になっています。これによりシルバー人材センター

においても厚生労働省の方針により、契約の見直しをしなければならなくなりました。

施行時期がいつ頃になっても対処できるよう、早期から発注者、会員さんへの変更内容についての周知を実施し、事務局、役職員も内容を十分理解、把握し、契約の見直しに取り組んでまいります。

昨年度は、行政の施設再編計画による移転の要請により長船事業所の邑久事業所への仮移転という課題がありましたが、期限までに完了することができました。

しかし、移転先についてはまだ決定しておらず、継続交渉となっており、発注者の方々、会員さんの利便性を考慮し、一日でも早く移転先が決定するよう行政と交渉を進めてまいります。

何処に移転先が決定したとしても、センターの理念を忘れることなく、瀬戸内市及び関係機関等のご理解とご支援を得ながら、地域社会へ貢献するセンターとして、基本理念である「自主・自立・共働・共助」に基づき、一丸となりセンターの充実と安定的な事業推進に努めてまいります。

## 事業実施計画

### 1. 普及啓発活動の推進

- (1) シルバー事業の意義、理念、事業活動を地域社会へ色々な方法で周知し、事業の発展・拡充のためあらゆる機会を通じて普及啓発活動を積極的に行います。
- (2) 市の広報誌掲載を今まで以上に活用しPR活動を推進します。
- (3) 地域イベントへ参加し、シルバー事業への理解と周知のため推進員と共にリーフレット等を配布し、普及啓発活動に努めます。
- (4) 地域社会への貢献策として、普及啓発促進月間（10月）に公共施設を対象にボランティア活動を実施し、普及啓発活動に努めます。

### 2. 就業機会の開拓と拡大

- (1) 年々増加する空き家対策等、多様化する就業ニーズに対応するため、公共団体、民間企業、一般家庭への広報活動を行い、会員の就業について理解を求め、就業機会の開拓と拡大に努めます。
- (2) 新規就業の呼びかけやリーフレットの配布等により就業開拓を行うと共に、受注先においては新たな就業メニューの開拓や量的拡大に努めます。

- (3) 信頼される仕事やボランティア活動の下、シルバー事業を推進し「皆で開拓、皆で就業」を基に、質の高いサービスを提供することとします。
- (4) 役職員による企業等への継続的な声掛け活動を行います。

### 3. 安全・適正就業の推進

就業にあたっては、「安全は全てに優先する」をモットーに、安全委員会を中心に安全・適正事業計画に基づき事業を実施するとともに、会員が自己管理能力を養いつつ自らの安全を守るための知識の習得に努めます。

- (1) 事故を未然に防ぐために、安全就業と会員の健康管理を徹底する等組織的に取り組みます。
- (2) 安全・適正就業委員による就業現場パトロールを、昨年引き続き実施し、改善点の対応とともに安全用器具の使用を徹底します。
- (3) 公平・適正な就業機会の提供が図られるよう努めます。
- (4) 技能・技術向上のため、研修会や各種講習会に積極的に参加するとともに、センター主催の講習会を実施します。

### 4. 事務局機能について

事務処理の効率化を図るため、研修会等への参加により職員の資質向上を図り、事務局機能強化に努めます。

### 5. 一般労働者派遣事業（シルバー派遣）の推進について

会員の多様な働き方の選択肢と就業機会を拡大するため、更に派遣事業を推進します。

### 6. 財政運営と組織体制の充実の推進について

センターの健全で安定した事業運営を推進していくために、各事業所と事務局の連携強化に努めます。

### 7. 公益社団法人の活動について

シルバー事業は、法令に基づく適正な財政運営、社会に対する情報開示など公益法人として様々な要件が求められます。

そのため、役職員を始め会員がそれぞれの役割を十分認識し、社会的信用を維持しつつ、会員の健康寿命を延ばし、生きがいと心豊かな集団、そして地域創生の原動力となるよう更に公益性のある事業推進を図ります。

# 令和6年度収支予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

| 科目           | 予算額         | 前年度予算額      | 増減        | 備考 |
|--------------|-------------|-------------|-----------|----|
| I 一般正味財産増減の部 |             |             |           |    |
| 1. 経常増減の部    |             |             |           |    |
| (1) 経常収益     |             |             |           |    |
| 受託事業収益       | 95,318,000  | 91,740,000  | 3,578,000 |    |
| 受取配分金        | 76,084,000  | 73,215,000  | 2,869,000 |    |
| 受取材料費等       | 10,104,000  | 9,740,000   | 364,000   |    |
| 受取事務費        | 9,130,000   | 8,785,000   | 345,000   |    |
| 労働者派遣事業等受託収益 | 728,000     | 800,000     | △ 72,000  |    |
| 労働者派遣事業受託収益  | 728,000     | 800,000     | △ 72,000  |    |
| 受取会費         | 185,000     | 186,000     | △ 1,000   |    |
| 正会員受取会費      | 185,000     | 186,000     | △ 1,000   |    |
| 受取補助金等       | 16,443,000  | 16,538,000  | △ 95,000  |    |
| 受取連合交付金      | 7,904,000   | 7,999,000   | △ 95,000  |    |
| 受取市(区)町村補助金  | 8,539,000   | 8,539,000   | 0         |    |
| 雑収益          | 372,000     | 372,000     | 0         |    |
| 受取利息         | 2,000       | 2,000       | 0         |    |
| 雑収益          | 370,000     | 370,000     | 0         |    |
| 経常収益計        | 113,046,000 | 109,636,000 | 3,410,000 |    |
| (2) 経常費用     |             |             |           |    |
| 事業費          | 113,318,000 | 111,606,000 | 1,712,000 |    |
| 支払配分金        | 76,084,000  | 73,215,000  | 2,869,000 |    |
| 支払材料費等       | 10,104,000  | 9,740,000   | 364,000   |    |
| 役員報酬         | 432,000     | 432,000     | 0         |    |
| 給料手当         | 4,618,000   | 4,545,000   | 73,000    |    |
| 臨時雇賃金        | 3,481,000   | 3,336,000   | 145,000   |    |
| 法定福利費        | 1,794,000   | 1,780,000   | 14,000    |    |
| 退職給付費用       | 130,000     | 130,000     | 0         |    |
| 旅費交通費        | 210,000     | 196,000     | 14,000    |    |
| 通信運搬費        | 684,000     | 730,000     | △ 46,000  |    |
| 減価償却費        | 30,000      | 874,000     | △ 844,000 |    |
| 会議費          | 25,000      | 40,000      | △ 15,000  |    |
| 役員等旅費交通費     | 1,500,000   | 1,560,000   | △ 60,000  |    |
| 什器備品費        | 450,000     | 1,000,000   | △ 550,000 |    |
| 消耗品費         | 150,000     | 135,000     | 15,000    |    |
| 修繕費          | 450,000     | 600,000     | △ 150,000 |    |
| 印刷製本費        | 137,000     | 133,000     | 4,000     |    |
| 光熱水料費        | 749,000     | 1,165,000   | △ 416,000 |    |
| 賃借料          | 2,793,000   | 2,756,000   | 37,000    |    |

| 科目              | 予算額         | 前年度予算額      | 増減        | 備考 |
|-----------------|-------------|-------------|-----------|----|
| 保険料             | 1,221,000   | 1,162,000   | 59,000    |    |
| 諸謝金             | 4,421,000   | 4,482,000   | △ 61,000  |    |
| 租税公課            | 2,388,000   | 1,423,000   | 965,000   |    |
| 委託費             | 1,194,000   | 1,407,000   | △ 213,000 |    |
| 支払手数料           | 253,000     | 735,000     | △ 482,000 |    |
| 雑費              | 20,000      | 30,000      | △ 10,000  |    |
| 管理費             | 2,261,000   | 2,384,000   | △ 123,000 |    |
| 役員報酬            | 48,000      | 48,000      | 0         |    |
| 給料手当            | 876,000     | 876,000     | 0         |    |
| 法定福利費           | 146,000     | 145,000     | 1,000     |    |
| 退職給付費用          | 15,000      | 15,000      | 0         |    |
| 会議費             | 10,000      | 10,000      | 0         |    |
| 役員等旅費交通費        | 138,000     | 164,000     | △ 26,000  |    |
| 通信運搬費           | 46,000      | 39,000      | 7,000     |    |
| 印刷製本費           | 20,000      | 74,000      | △ 54,000  |    |
| 光熱水料費           | 20,000      | 31,000      | △ 11,000  |    |
| 賃借料             | 303,000     | 297,000     | 6,000     |    |
| 支払負担金           | 240,000     | 240,000     | 0         |    |
| 委託費             | 379,000     | 415,000     | △ 36,000  |    |
| 雑費              | 20,000      | 30,000      | △ 10,000  |    |
| 経常費用計           | 115,579,000 | 113,990,000 | 1,589,000 |    |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | △2,533,000  | △4,354,000  | 1,821,000 |    |
| 評価損益等計          | 0           | 0           | 0         |    |
| 当期経常増減額         | △2,533,000  | △4,354,000  | 1,821,000 |    |
| 2. 経常外増減の部      |             |             |           |    |
| (1) 経常外収益       |             |             |           |    |
| 経常外収益計          | 0           | 0           | 0         |    |
| (2) 経常外費用       |             |             |           |    |
| 経常外費用計          | 0           | 0           | 0         |    |
| 当期経常外増減額        | 0           | 0           | 0         |    |
| 当期一般正味財産増減額     | △2,533,000  | △4,354,000  | 1,821,000 |    |
| 一般正味財産期首残高      | 24,054,737  | 23,693,330  | 361,407   |    |
| 一般正味財産期末残高      | 21,521,737  | 19,339,330  | 2,182,407 |    |
| II 指定正味財産増減の部   |             |             |           |    |
| 当期指定正味財産増減額     | 0           | 0           | 0         |    |
| 指定財産正味期首残高      | 0           | 0           | 0         |    |
| 指定正味財産期末残高      | 0           | 0           | 0         |    |
| III 正味財産期末残高    | 21,521,737  | 19,339,330  | 2,182,407 |    |

## 収支予算書に係る注記

### 1. 投資活動及び財務活動に関する見込

|          | 予算額 | 前年度予算額 | 増減 |
|----------|-----|--------|----|
| 【投資活動の部】 |     |        |    |
| 〈投資活動収入〉 |     |        |    |
| 投資活動収入計  | 0   | 0      | 0  |
| 〈投資活動支出〉 |     |        |    |
| 投資活動支出計  | 0   | 0      | 0  |
| 【財務活動の部】 |     |        |    |
| 〈財務活動収入〉 |     |        |    |
| 財務活動収入計  | 0   | 0      | 0  |
| 〈財務活動支出〉 |     |        |    |
| 財務活動支出計  | 0   | 0      | 0  |

### 2. 収支予算書

収支予算書は、公益法人基準(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)及び公益法人会計基準の運用指針に基づいて作成している。

### 3. 前年度予算額

前年度予算額は、当年度予算額の科目に対応させて組み替えて表示している。

### 4. 借入金限度額

短期借入金限度額は、5,000千円とする。

### 5. 配分金収入の増加に連動する収入や支出(配分金支出・材料費等支出)に限り

予算額を超えて執行することができる。